

# シンポジウム

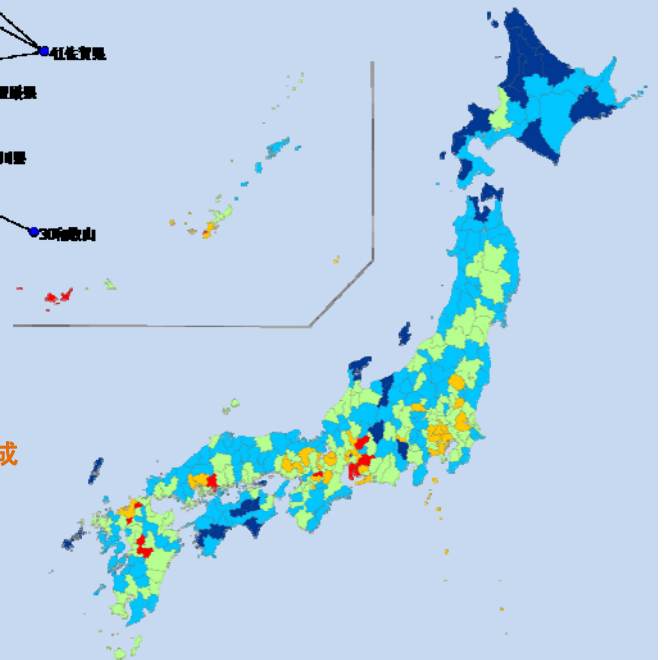
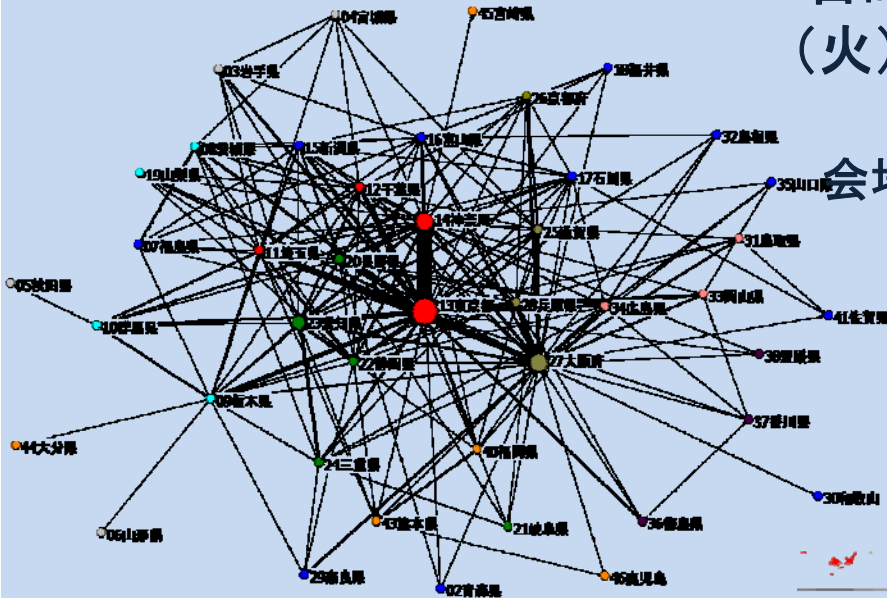
## 人口減少社会を地域の文脈で考える —地域イノベーションの可能性—

日時 2008年8月5日  
(火)

13:30~17:30

会場 日本学術会議 講堂

東京都港区六本木7-22-34



主催 日本学術会議 地域研究委員会  
人文・経済地理および地域教育(地理教育を含む)分科会  
科学研究費「地理的考え方とGIS技能をベースにした地域力育成のための地理教育に関する研究」グループ  
後援 経済産業省, 文部科学省, 国土交通省国土計画局,  
全国町村会, 全国過疎地域自立促進連盟,  
経済地理学会, 日本地理学会, 人文地理学会, 日本人口学会

開会挨拶: 碓井照子(奈良大学教授・日本学術会議地域研究委員会副委員長)  
趣旨説明: 高橋眞一(新潟産業大学客員教授, 日本学術会議会員)  
総司会: 山本健児(九州大学教授, 日本学術会議連携会員)

第I部 基調講演(13:40~14:30)  
原山優子(東北大学教授, 日本学術会議連携会員)  
「地域イノベーション: 挑戦的な政策? それともジレンマ」

第II部 報告(14:40~16:10)  
松原 宏(東京大学教授, 日本学術会議連携会員)  
「産業集積地域における地域イノベーション」

宮口侗畑(早稲田大学教授)  
「中山間地域における生産と生活」

大江守之(慶應義塾大学教授, 日本学術会議連携会員)  
「大都市郊外における弱い専門システムの展開」

第III部 討論(16:20~17:20)  
総括: 山川充夫(福島大学教授, 日本学術会議連携会員)  
閉会挨拶: 秋山元秀(滋賀大学教授, 日本学術会議連携会員)

【参加申込方法】  
参加費は無料。参加ご希望の方は、E-mailにて必要事項(氏名, 所属, 連絡先電話番号, E-mailアドレス)をご記入の上、以下の宛先まで、お申し込みください。  
東京大学大学院総合文化研究科 松原 宏  
E-mail: matubara@humgeo.c.u-tokyo.ac.jp

